

B-2 シラバス(簿記)

平成17年度 学 習 年 間 指 導 計 画

石川県立小松商業高等学校

職・氏名	印	校長		教頭		教務	
------	---	----	--	----	--	----	--

教 科	科 目 名	学 科 名	学 年	単位数
商 業	簿 記(Aコース)	商業	1年	5
目 標	<p>商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、ビジネスに対する望ましい心構えや理念を身に付けさせるとともに、ビジネスの諸活動を主体的、合理的に行い、経済社会の発展に寄与する能力と態度を育てる。</p>			
教科書	新簿記 実教出版			
副教材	<p>最新段階式 簿記検定問題集 実教出版 (全商3級・全商2級・全商1級原価計算)</p>			
到達目標	<p>企業において日常発生する取引を仕訳し、勘定記入を経て、決算に至る簿記の基本的仕組みについて理解させる。また、帳簿や財務諸表を通して、ビジネスの諸活動を計数的に把握する能力と態度を育成することを目標とする。</p> <p>全国経理学校簿記能力検定試験 2級の受験</p>			
授業の概要	<p>企業における日常の取引や支店会計が独立している場合の取引など様々な取引の記帳法を扱い、各種会計帳簿の役割に触れ、教科書の説明の後、問題集をおこなって確認をする。特に検定試験の1ヶ月前あたりからは、検定試験用の問題集を使い、検定試験に向けた学習を繰り返し行う。</p> <p>年度途中より (Aコース) (Bコース) (Cコース) (Dコース) の4コースに分かれて授業を行う。このコース分けについては、1学期の中間試験の結果を参考にし習熟の程度を考慮して総合的に判断する。</p> <p>(Aコース)・・・基本的な取引について、仕訳と転記・各種諸帳簿の作成方法を身に付け、更に高度な商品売買・手形の特殊な取引や支店会計が独立している場合の取引等を学習し、11月の全国経理学校簿記能力検定試験2級の取得を目指す。検定試験終了後は原価計算の授業に入る。原価計算については、個別原価計算まで学習する</p>			

科目	学科	学年
簿記(Aコース)	商業	1年

科目年間進度表

		1 学期				2 学期				3 学期								
		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
		上中下	上中下	上中下	上中	上中下	上中下	上中下	上中	上中下	上中下	上中						
1. 簿記の基礎	簿記の基礎																	
	資産・負債・資本と貸借対照表																	
	収益・費用と損益計算書																	
	取引と勘定																	
	仕訳と転記																	
	仕訳帳と総勘定元帳																	
	試算表																	
	精算表																	
	決算																	
	2. 取引の記帳	現金・預金などの取引																
商品売買の取引																		
掛け取引																		
手形の取引																		
有価証券の取引																		
その他の債権・債務の取引																		
固定資産の取引																		
個人企業の資本と税金																		
営業費の取引																		
3. 決算		決算整理																
	8桁精算表																	
	帳簿決算と財務諸表の作成																	
4. 帳簿と伝票	帳簿																	
	伝票																	
5. 決算	決算整理																	
	財務諸表の作成																	
6. 取引の記帳	特殊な商品売買の取引																	
	特殊な手形の取引																	
7. 仕訳帳の分割	仕訳帳の分割																	
	5伝票による記帳																	
8. 本支店会計	本支店の取引																	
	本支店の財務諸表の合併																	
9. 演習	全経2級検定問題演習																	
10. 進んだ仕訳	割賦回収基準																	
	試用販売・予約販売																	
	有価証券売却益・損																	
	固定資産の除却・建設仮勘定																	
	棚卸減耗費・商品評価損																	
	減価償却(定率法)																	
	修繕引当金・退職給与引当金																	
	本支店合併(内部利益)																	
	原価計算の基礎	原価と原価計算																
		原価計算のあらまし																
工業簿記～製造業における簿記～		経営活動と原価計算																
		原価の意味																
		原価要素の分類																
		原価計算の目的																
原価計算の手続き																		
原価計算の種類																		
工業簿記の特色																		
工業簿記の基本的なしくみ																		
記帳手続きの例示																		
 授業計画		前期中間試験				前期末試験				後期プレ試験			後期中間試験			後期末試験		